

	市町村名	所管課	スクール・クラス名	実施形態	委託先	対象年齢	定員(人)	実施場所	内容（実施期間、実施回数、カリキュラム、主な内容等）						カリキュラム（主な内容）	課題	
									教室開設期間	一人当たりの通室期間	一人当たりの実施回数	1日あたりの時間	参加人数（2月末までの累計）	参加者の主な国籍			語彙テストの実施の有無
1	名古屋市	教育委員会指導部指導室	初期日本語集中教室	直営		小中学生	各教室10人程度	名古屋市立東海小学校内 名古屋市立宮前小学校内	4月～3月 (年間を通して開室)	3か月程度	60回程度	2時間程度	129人	フィリピン、ポルトガル、中国等(ただし、入級について国籍不問)	無	「音声」「文字」「語彙」「文法」「読解」「聴解」「作文」の項目を柱にしている。	4月、9月など学期当初に希望が集中するため、入級まで待機期間が長くなること。 小学生は保護者の送迎が必要だが、保護者の都合で送迎できず、入級できないこと。 コロナ禍による入国制限が長引き、今後の入級児童生徒数の見通しがもてず、拡充計画の判断が困難であること。
2	豊橋市	学校教育課	初期支援コース①「みらい東」「みらい西」②「きぼう」	直営		①中1～3年(13～15歳)、②小3～6年(9～12歳)	①1～15人、②1～20人	①豊橋市立豊岡中学校・羽田中学校 ②豊橋市立岩西小学校	①1年間、②1年間	①10週間、②6週間	①②1回	①②5時間	①みらい東：21人、みらい西：7人、②きぼう：12人	①②ブラジル、フィリピン、中国	無	①日常生活、日本語の読み書き、数学や英語の基礎等 ②日本の小学校生活への適応指導や基本的な学習指導、サバイバル日本語指導、算数の基礎等	・初期支援コース修了後、在籍校に通い始め、初期支援コースのように支援がされない状況に、やる気をなくしてしまう生徒も少なくない。(今年度は、パイロットプログラムとしての「みらい西」オンライン授業や、相談員の派遣により、修了生に対するきめ細やかな支援を行い有効であった。以前のように初期支援を受ける児童生徒が増えたときにも可能な修了生支援が課題。) ・在籍校での国際教室担当教員の指導に対する力量ややる気により、初期支援修了後の外国人児童生徒の成長に差が出てしまう。 ・保護者の送迎が困難で通学手段がなく、初期支援コースに通えない児童もいる。 ・日本語指導が必要な児童生徒数に対し、教員や相談員の人数が少なく十分な支援ができてはいない。
3	岡崎市	教育委員会学校指導課	日本語初期指導教室「希望」(プレクラス)	直営		小学校4年生から中学校3年生まで	現時点では特になし	岡崎市立南中学校内の教室	学校の授業日と同じ	入級後約3か月(48日間)	1週間あたり4日間(月～木)(金曜日は在籍校での学習)	1限から5限(8:45登校、15:10下校)	12人(小7人、中5人)	ブラジル、中国、フィリピン、ベトナム	無	・日本語(文字、語彙、基本文型、会話など) ・算数(個に応じた四則計算、文章題など) ・基本的な学校生活に向けた学習(行事や習慣など)	・市内に1か所のみ。遠方からの通所が困難な場合があり、入級を断念することもある。 ・不登校傾向の児童生徒が在籍することもありますが、通所が途切れてしまう。 ・発達に特性のある児童生徒の場合、日本語習得に困難さがある。
4	瀬戸市	学校教育課	日本語初期指導教室	直営		小学1年生～中学3年生まで	特になし	瀬戸市立原山小学校・瀬戸市立下品野小学校の初期指導教室	通年	3週間～4週間程度	通室期間中に実施	3時間程度	9人	ペルー、ブラジル、フィリピン、スリランカ	有(日本語30語チェック)	簡単な日常生活の練習 自身の気持ちの表現 ひらがな、カタカナ、学校生活の知識、学年レベルの算数	実施場所以外の学校に在籍している場合、実施場所までの送迎が必要となっている。送迎不能な場合は指導員が在籍校まで赴いているが、在籍校が増える指導員のシフト編成が困難になる。
5	半田市	教育委員会教育部署 学校教育課	日本語初期指導事業	委託	特定非営利活動法人 プラス・エデュケート	6～15歳	15人	半田市立乙川東小学校 半田市立横川小学校	9～11月 12～3月	3か月間	60回	4時間	15人	ブラジル	有 DLA	文法・会話・日本語基礎・語彙拡充	人数制限があるため、入室させる児童生徒の優先順位をつけにくい。指導は対面式がベストなため、各学校の対象者をひとつ集めて行うには送迎等に問題がある。
6	豊川市	市民部市民協働国際課	豊川市こぎつね教室	直営		6～15歳(小学1年生～中学3年生まで)	50人	豊川市諏訪3丁目300番地(プリオビル5階)こぎつね教室	月曜日～金曜日(土、日、祝日及び年末年始を除く)	6か月	週2回	2時間	52人	ブラジル、ペルー、ベトナム、中国、フィリピン、バングラデシュ、カナダ	有 (ひらがな、カタカナ)	・日本語の初期指導(ひらがな、カタカナ、漢字、物の名前など) ・初期算数 ・学校での生活ルール指導 ・農業体験や日本の文化体験などを通して地域社会との交流を行う ・オンライン授業(令和3年度開始) 中学生：テキストを使用した学習・日本語会話など 小学生：日本語の初期指導など	入室する児童生徒が多国籍化しているため、様々な国籍の児童生徒へ日本語指導ができる体制を整える必要がある。また、オンライン授業による学習の成果が得られたため、より多くの児童生徒がオンライン授業を活用できるように取り組んでいく。
7	碧南市	学校教育課	日本語初期指導教室(通称：いっば教室)	委託	NPO法人 プラスエデュケート	小1～中3	60人(各学期20人)	各小学校隣接の児童クラブ	通年(各学期実施)	約3か月	原則1回	4時間	36人	ブラジル、フィリピン、ベトナム	有 (DLA)	日常生活及び学校生活に最低限必要な日本語と漢字、算数	初期指導教室の課程を修了した児童生徒が、学校の授業についていけない、もう一段階レベルアップした内容の日本語教育の場が必要。各学校の日本語指導担当教員による取り出し指導の充実も含めて課題としてとらえている。
8	刈谷市	学校教育課	プレスクール事業	直営		6～15歳(小学校1年生～中学3年生入学まで)	1教室10名程度	刈谷市立かりがね小学校、刈谷市立朝日小学校	4月～3月	カリキュラムが概ね達成されるまで	最大週5回	45分まで	35名	フィリピン	無	・あいさつや片言の日本語が話せたりひらがなが読めたりできるようにする。 ・学校での生活習慣が身に付くようにする。	
9	豊田市	学校教育課	ことばの教室	直営		小1～中3	特になし	西保見小学校、野見小学校、大林小学校、保見中学校内	通年	3か月程度	60回程度	5時間	44人	ブラジル、フィリピン	無	あいさつ、自己紹介、学校生活のルール、体の不調、身の回りの物の名前、数、日付や曜日、天気、時刻、1日の学校生活、学校の場所、持ち物、家族、母国紹介、週末のできごと、将来の夢、植物や生き物の成長、交通安全、避難訓練、私の成長、お礼の手紙など	・個人や家庭の力によって、日本語の習得状況に差が出る ・入室する子どもの数が見通せず、計画が立てにくい ・力量のある指導員の確保、研修機会や予算の確保
10	安城市	学校教育課	日本語初期指導教室(わかば教室)	委託	NPO法人 トルシーダ	6歳(小1)～15歳(中3)	30人	安城市立二本木小学校 安城市立今池小学校	4月下旬～3月下旬	3か月	週5日	5時間	41人	ブラジル、フィリピン、スリランカ	無	ひらがな、カタカナの読み書き、小学校低学年程度の漢字、計算、日常生活	初期指導教室を設置しているのが、市内で2校しかなく、人数制限がある、そのため、通室を希望している自宅から近い学校に通室できない場合がある。(通室自体できない児童生徒もいる。)
11	西尾市	教育委員会学校教育課	日本語初期指導教室	直営		義務教育年齢	特になし	西尾市立鶴城小学校	年間	3か月	毎週木曜日以外の児童生徒の通室可能日	8時30分～15時30分	34人	ブラジル、ベトナム、フィリピン	有 (DLA)	・日本語初期指導 ・個に応じた学習指導 ・日本の学校生活の定着	・日本語初期指導支援員の不足 ・日本語初期指導教室と児童生徒の在籍校との連携
12	蒲郡市	教育委員会学校教育課	日本語初期適応指導教室「きぼう」	直営		小1～中3(6歳～15歳)	20人程度	蒲郡市立塩津中学校中校舎3階	開校日	3か月	平均30回	3時間	24人	フィリピン、ブラジル、ペルー	無	愛知県教育委員会「日本語初期指導教室の在り方リーフレット 120時間プログラム」を参考にしている。(学校生活・日常生活に必要な日本語の習得)	小学生は、保護者に送迎をお願いしている。送迎が難しい児童が入室できない。
13	小牧市	学校教育課	日本語初期指導教室(にじっこ教室)	直営		7～15歳(小1～中3)	特になし	本室：小牧市立大城小学校内(小牧市城山3-8)分室：適応指導教室「カルミア」内(小牧市岩崎250-1)	4月上旬～3月下旬(入学式後から修了式まで)	最大3か月	約60回(3か月で通級する日程として)	午前9時から午後2時50分	25人	ブラジル、ペルー、ボリビア、フィリピン、中国、ベトナム	無	・学校生活に必要な最小限の日本語、簡単な日常生活等 ・ひらがな・カタカナ・漢字(小学校1年生程度)等 ・日本の学校生活のまじりや文化等 ・学習支援(算数・数学)等	
14	新城市	教育委員会学校教育課		直営		小1(6歳)～中3(15歳)	特に設けていないが、同時に対応できるのは5名程度	新城小学校内、千郷小学校内	通年(長期休業中は、該当校の日本語教室担当と相談をし、能力に応じて決定)	新規入学者は、12週間。在籍児童に対応する場合は、該当校の日本語教室担当と相談をし、能力に応じて決定	新規入学者は144時間分	3時間	14人	ブラジル	無	「いきいきと学校生活をおくるために120時間プログラム」をベースに初期の日本語を学んだり、学校生活や日常生活に適応できるような支援をおこなっている。	日本語で日本語を教えるという指導の形をとっているが、来日間もない児童生徒にとっては、なかなか難しい。母語の話せる支援員が定期的に対応出来ればよいが、その人材がおらず対応が難しい。また、12週間の通室を経ても、習得状況が芳しくないときは学級へ戻すタイミングがうまく見きだめられない。

2-1 プレクラスの実施状況について（2021年度実績）

	市町村名	所管課	スクール・クラス名	実施形態	委託先	対象年齢	定員(人)	実施場所	内容（実施期間、実施回数、カリキュラム、主な内容等）						カリキュラム（主な内容）	課題	
									教室開設期間	一人当たりの通室期間	一人当たりの実施回数	1日あたりの時間	参加人数（2月末までの累計）	参加者の主な国籍			語彙テストの実施の有無
15	大府市	学校教育課	初期指導教室	直営		小中学生	概ね9人	市内小中学校	1期間あたり約3か月	約3か月	約36回	約4時間	8人	モンゴル、インドネシア、ベトナム、パキスタン各2名	有（JSL対話型アセスメントDLA）	児童生徒を対象とした指導で、年齢の幅が広く、母語の習熟度も異なるため、基本的には個別指導を行う。	対象者が小学生の場合、自宅からプレクラスまでの移動は保護者対応となるが、共働き等の場合、移動手段がない。
16	知多市	教育委員会学校教育課	知多市日本語初期指導教室 えがお	直営		知多市の小中学校に就学している外国人児童生徒	募集定員無	知多市つつじが丘小学校内	通年	3か月～1年	小学生：2コマ/日、中学生：3コマ/日	45分/コマ	12人	ブラジル、ペルー、フィリピンなど	無	（公財）三重県国際交流財団 発行「新版 いっしょにまなぼう みえこさんのにほんご れんしゅうちょう2」等をもとに知多市独自で作成した日本語初期指導カリキュラム。 学校生活適応指導（学校のきまり、あいさつ等）ひらがな、カタカナの読み書き、作文、数字の教え方など。 独自作成の到達度確認テストあり	・つつじが丘小学校区外の児童生徒の通学方法（原則、保護の送迎だが送迎できない場合） ・児童生徒の母国語が多様化した際の通訳の確保（予算面、人材面） ・中学校の生徒（通学生）の受け入れ体制（1日小中学校で学ぶよりも、給食から在籍中学校に戻す、部活動に参加できる等の配慮） ・小学生向けの教室として開始した為、中学生向けのカリキュラムを検討中。
17	知立市	教育委員会学校教育課	早期適応教室	直営		知立市内に在籍する児童生徒（小1～中3）	特に定めていない	柱若教室（知立市立知立東小学校内）	通年（長期休業中を除く）	約3か月間	約60回	8時20分～15時00分	21人	ブラジル	有（愛知県プレスクール実施マニュアル）	初期の日本語指導 文字指導 算数・数学（おもに計算指導） 日本の学校の生活指導	【プレクラスの増設】 小1～中3が在籍する可能性があるが、年齢差が激しく、入室時期も異なるため、限られた指導員で効率的に指導するのが難しい。中学生を対象としたプレクラスを設置することが望ましい。 【通訳機器の充実】 ベトナム語など、通訳がない言語を母語とする保護者に対応するため、通訳機器（ポケットークなど）を充実させることが望ましい。
18	高浜市	高浜市教育委員会 学校経営グループ	高浜市外国人児童生徒早期適応教室 くすのき	直営		7歳から15歳（小学校1年生から中学生3年生）	10人程度	市内2校の小学校の教室	4月から3月	1人3か月	60回程度	3時間程度	14人	ブラジル、フィリピン、ベトナム	無	平仮名・片仮名50音の読み書き、日常会話。学校に関係するものの名前・身近なものなどの名前の読み、1年生の漢字	通訳さんが入っていただける機会があると助かるが、現在様々な国からの転入が増えているため、対応が難しい。また、日本語が理解できないのか、発達障害のため理解ができないのかの判断が難しい。
19	岩倉市	学校教育課		直営		7歳から15歳（小中学校在学期間）	必要と判断した児童生徒全員	岩倉市立岩倉東小学校	通年常時開設	原則1か月（最長2か月）	午前中4時間（8:45～12:25）を必要だけ	午前中4時間（8:45～12:25）	20人	ブラジル、フィリピン	有（日本語・教科テスト）	学校でのルール、ひらがな、日常会話	特になし。
20	豊明市	学校教育課	定住外国人日本語教育推進プレクラス・プレスクール	委託	NPO法人プラス・エデュケート	豊明市立小中学校に在籍する児童生徒のうち日本語初期指導が必要な児童生徒	5名程度×3レベル	豊明市内で学習に適した環境を整えた専用教室及び豊明市立二村台小学校内の特別教室	4月から3月まで（年間を通して実施）	3か月程度	240単位時間程度	2単位時間もしくは4単位時間	26名	ブラジル、ベトナム、中国	有（DLA）	語彙学習、基本文法、技能別学習、教科の基礎学習など	○ 学習会場までの保護者による送迎 ○ 一度に指導できる人数に限りがあり、編入・転入者が同時期に多数いる場合には、初期指導の開始時期を待ってもらわなければならない。
21	みよし市	学校教育課		委託	NPO法人トルシーダ	小1～中3	30名程度	なかよし教室（教育センター学びの森）、おおよし教室（三好丘小学校）	令和3年4月～令和4年3月	3か月間（原則）	週2～5回	4時間程度	登録人数は43名、年度途中の転出・初期指導を終えた児童生徒が10名	ブラジル、フィリピン、中国、ペルー、スリランカ	有（愛知県プレスクール語彙調査）	あいちの外国人児童生徒教育連携事業 日本語初期指導教室の在り方リーフレット No.2 生き生きと学校生活を送るために 120時間（60日）プログラム	・学校とのつながり ・保護者との連携 ・なかなか初期の日本語教育の積み上げができずに、期間を延長して実施していることが多い。 ・日本語指導が必要な児童生徒が多くいるため、一人一人に行き届かず戸惑うことがある。

2-2 プレクラスの実施状況について（2022年度、新規で実施予定）

	市町村名	所管課	スクール・クラス名	実施形態	委託先	対象年齢	定員(人)	実施場所	内容（実施期間、実施回数、カリキュラム、主な内容等）						カリキュラム（主な内容）	課題	
									教室開設期間	一人当たりの通室期間	一人当たりの実施回数	1日あたりの時間	参加人数（2月末までの累計）	参加者の主な国籍			語彙テストの実施の有無
1	津島市	教育委員会学校教育課	Makky	直営		小1～中3	未定	市内12小中学校	令和4年4月	未定	未定	4,5時間	未定	未定		未定	